



国際交流基金

<http://www.jpf.go.jp/>

Press Release

March 17, 2009 No.427

レバノンからシャディ・ゼイネディーン映画監督が来日します

国際交流基金（ジャパンファウンデーション）は、この度今レバノンで最も注目されている若手映画監督のシャディ・ゼイネディーン氏（Mr. Chadi Zeineddine）を3月17日（火）～3月31日（火）まで日本へお招きします。

レバノンは、エジプトと並び中東地域における主要映画生産国であり、毎年数多くの作品が製作され、主に中東地域を中心として上映されています。ゼイネディーン氏は30歳の若さでありながら、すでに数多くの短編作品を監督している他、初の長編映画が2007年ドバイ国際映画祭にて上映されるなど、今後のレバノン映画業界を背負っていく人材として大きい期待が寄せられている若手監督です。

今回が初の来日となるゼイネディーン氏にとって、日本の現代芸術界との交流を通じて、今後につながるネットワークの構築の機会を提供するとともに、レバノンとは大きく異なる気候風土の中で育まれてきた日本文化・社会への理解を深めていただくことも大きな狙いとしています。この訪日中に得たインスピレーションが、次の創作につながってゆくことを期待しています。

【主な監督作品】

- 『Memories of Places (14episodes)』（短編ドキュメンタリーフィルム）
- 『Fort Boyard Bus Stop』（テレビ番組）
- 『Project Fashion』（テレビ番組）
- 『Out-Of-Focus』（短編映画）
- 『Falling From Earth』（長編映画 / ドバイ国際映画祭・ロッテルダム国際映画祭出展作品）
- 『Waiting for --- Beirut』（長編映画）

【主な訪問先】

- ・ 東京国際映画祭事務局、映画学校等、映画関係者
- ・ 日本の現代社会文化事情の視察（渋谷・原宿等）
- ・ 日本の歴史、伝統文化体験（広島、京都、奈良等）

貴紙・誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。取材も歓迎いたします。

お問い合わせ

文化事業部 文化企画課 (担当)海老原 周子

TEL:(03)5369-6059 FAX:(03)5369-6036

E-mail: Shuko_Ebihara@jpf.go.jp

「地球を、開けよう。」

情報センター
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-4-1
Tel:03-5369-6075 Fax:03-5369-6044